

## 塩田工業高校の特徴や誇れるもの

### 江戸時代からの歴史を受け継ぐ塩工高

塩田工業高校は、江戸時代以来の学校教育や社会教育を引き継ぎ、伝統的建造物群保存地区塩田津の町並みとともに、歴史的景観を今に伝えています。

### — 絵図(上)と写真(下)を比較してみましょう —

#### 江戸時代に描かれた絵図

- ①は蓮池藩の頭人役所 ②は蓮池藩の上使屋
- ③は蓮池藩の藩校（塩田学寮、観瀾亭）



江戸後期(19世紀中頃)佐賀藩 藤津郡塩田郷馬場下村等図(部分)  
佐賀県立図書館蔵より(編0771複製禁止)  
※「①」「②」「③」の文字は編集者が記入

#### 数年前に撮影された写真



平成26年国土地理院 塩田工業高校・嬉野市役所付近  
国土地理院ホームページ地図・空中写真閲覧サービスより  
※「塩田工業高校」の文字は編集者が記入

昔の長崎街道に沿った町並み（絵図右側）や街道から西側に入る道筋は現代にも残されています。一方で、絵図の右上隅に見える塩田川の川筋は改修され屈曲部分が無くなっています。

絵図には当時の塩田を治めていた蓮池藩役所や藩校が描かれています。学問所であった藩校の塩田学寮は観瀾亭とも呼ばれ、塩田川の水運を通じた九州内外の繋がりも見つめていました。

塩田工業高校の敷地には、この藩校を始め、明治時代に小学校や高等小学校、戦前の昭和期に家政女学校や青年学校、戦後は鹿島(鹿島実業)高校塩田分校がありました。また、明治時代後葉に塩田町公会堂、大正時代後半には塩田公民館・図書館もありました。

学校所在地 : 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1418番地  
連絡先 : 0954-66-2044  
生徒数 : 340名

#### 全校ボランティア活動

お世話になっている地元への恩返し、また地域に貢献したいとの思いから、生徒会が企画し、年に3回、全校生徒で学校周辺の清掃活動を行っています。



#### 建築士と塩田工業高校生の合同研修会

鹿島地区建築士会の皆様と、本校建築科の生徒の研修会を伝統的建造物群保存地区塩田津で行っています。今年度は、伝統技法の「土壁」を地元の職人さん方から教えていただきました。



#### 小学生へものづくり体験学習

毎年、塩田町内の小学校を各科の生徒が訪問し、講師としてもものづくりの楽しさを伝えています。





# 江戸時代からの歴史を受け継ぐ塩工高

— 絵図(上)と写真(下)を比較してみよう —



江戸後期(19世紀中頃) 佐賀藩 藤津郡塩田郷馬場下村等図(部分)  
佐賀県立図書館蔵より (郷0771複製禁止)



平成26年国土地理院 塩田工業高校・嬉野市役所付近  
国土地理院ホームページ 地図・空中写真閲覧サービスより

学校所在地：嬉野市塩田町大字馬場下甲1418番地 生徒数：368人  
連絡先：電話0954-66-2044 ファクシミリ0954-66-9000



開校記念日にQ&Aで本校立地の意義を問いかけます

**絵図と航空写真** 同じ部分と違っている部分を探そう!

☆絵図の右上隅に見える塩田川の川筋は改修され屈曲部分がなくなっています。

○絵図右側の昔の長崎街道に沿った町並みや街道から西側に入る道筋は現代にも残されています。

**絵図** 学校敷地内で絵図に描かれた建物を確認しよう!

→①は蓮池藩の頭人役所

→②は蓮池藩の上使屋

→③は蓮池藩の藩校 (塩田学寮、観瀾亭)

パソコンを使って**絵図と写真**を重ねてみよう!

①は管理棟付近 ②は実習棟付近 ③は建築実習棟東側  
→校舎配置図の中で建物の位置を推定しよう (別紙)

**発見** 藩校や塩田津の町並みは現代に生きているんだ!

塩田工業高校は、江戸時代以来の学校教育や社会教育を引き継ぎ、伝統的建造物群保存地区塩田津の町並みとともに、歴史的景観を今に伝えています。